

quad'

取扱説明書・保証書

オーブントースター 4枚焼き

型番 QS581

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4～5
使用上のご注意	5
設置について	6
安全装置について	6
空焼きをする	7

■使いかた

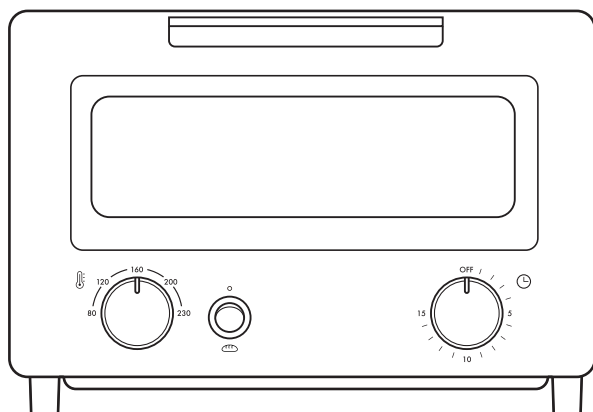
運転する/停止する	8～9
リベイクする	10
調理の目安	11

■お手入れ・保管

お手入れ	12
保管のしかた	13

■困ったときは

故障かな?と思ったら	13
仕様	14
アフターサービス	14
保証書	裏表紙



家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明（具体的な内容は図記号の中や文章で示します）



必ず行うことを
示す記号です。



してはいけないこと
を示す記号です。



注意することを
示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



家庭用100V電源（容量15A・1500W）を
使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障の
原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてからお手入れをする
感電やけがの原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させない
電源コードが破損し、火災や感電の原因に
なります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが
異常発熱し、発火するおそれがあります。

設置・使用・保管について



カーテンなど燃えやすいものの近くで使
用しない
火災の原因になります。



畳・じゅうたん・テーブルクロス・プラス
チック製の家具など熱に弱いものの上や
周囲で使用しない
火災や変形、変色の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



・コンセントのすぐ下で使用しない
・運転したまま放置しない
火災の原因になります。

次のような場所では使用・保管しない



・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房器具の近く
・高温になる場所
・直射日光のあたる場所
火災・感電・故障の原因になります。

異常や故障の際は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・発熱のおそれがあります。

《異常の例》



・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
・電源コード・電源プラグが異常に熱い
・運転中に異常な音やニオイがする

異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご相談ください。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。



高温注意

調理後、食材を取り出すときは、熱くなっているのに注意する

アルミトレイなどを取り出すときは、鍋つかみやミトンなどを使用してください。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って被ったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



•本体の隙間や開口部にピンや針金などの異物、指などを入れない

感電・やけど・けがの原因になります。



•ラップしたものや、紙・プラスチック製のトレイや容器を入れない

•アルミトレイに脂やその他の液体を入れて使わない

火災の原因になります。



•本来の目的と異なる使い方をしない

•布やビニール袋などで本体を覆ったまま使用しない

過熱・火災の原因になります。



分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



使用中や使用後しばらくは、ヒーターや本体・本体内部・扉・ガラス窓に触れないやけどの原因になります。



•安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)だけで使用させないようにする
•製品で子供が遊ばないように注意する
•乳幼児の手の届くところに保管しない
感電・やけど・けがの原因になります。



•食材が発煙・発火した場合は、扉を開けない
食材が発火した場合は、炎が消えるまで扉を開けないでください。空気が流れ込み、炎が大きくなります。また、すぐにタイマーを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

•扉に水をかけない

ガラス窓が割れることがあります。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときは
コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因に
なります。



使用時以外、長時間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

設置・使用について



お手入れは本体や各部が冷えてから行う
やけどの原因になります。



水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、落下・転倒し
てけがや火災の原因になります。



バターやジャムなどを塗ったパンなどを
焼かない
火災の原因になります。



缶詰やびん詰めなどを直接加熱しない
破裂したり、赤熱したりしてやけどの原因
になります。



生の魚や肉、フライなど脂の出るものを焼き網だけで調理しない
脂が落ちたり、はねたりして、発煙・火災の原因になります。付属のアルミトレイや市販の耐熱皿
などを使用してください。



庫内が空のまま調理しない
扉や庫内が過熱し、やけどや発煙・火災の原因になります。
少量の食材の調理についても注意してください。
ただし使いはじめの空焼きは、本書の説明にしたがってください。(→P.7)



使用中は本体を移動しない
事故の原因になります。



・必ずくず受けトレイを取り付けて使う
・トースター使用後は、必ずくず受けト
レーの掃除をする
火災の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因にな
ります。



アルミホイルなどをくず受けトレイに敷かない
過熱して火災の原因になります。



使用中はそばを離れない
食材が発煙・発火することがあるので、注
意してください。



食材をヒーターに触れさせない
大きな食材はカットしてください。大量の
食材を一度に調理しないでください。



使用中は必要以上に加熱しない
食材が発煙・発火の原因になります。
特に、油脂分の多い食材は発火しやすい
ので注意してください。



肩より高い位置に設置しない
食材を取り出すときに不安定になり、け
が・やけどの原因になります。



製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重
をかけたりしない
けがや故障の原因になります。



使用中はタイマーが確実に動作している
ことを確認する
タイマーが誤作動すると、過熱・発煙・火災
の原因になります。



開けた扉の上のものを置かない
本体が倒れたり、食材がすべり落ちたりし
て、けが・やけどの原因になります。



タイマー動作中にタイマーを延長しない
異常過熱して火災の原因になります。



業務用として使用しない
負担がかり、故障の原因になります。



・本体を移動するときは運転を停止し、
電源プラグをコンセントから抜く
・障害物がなく、水平で安定した場所で
使用する
けがや故障の原因になります。



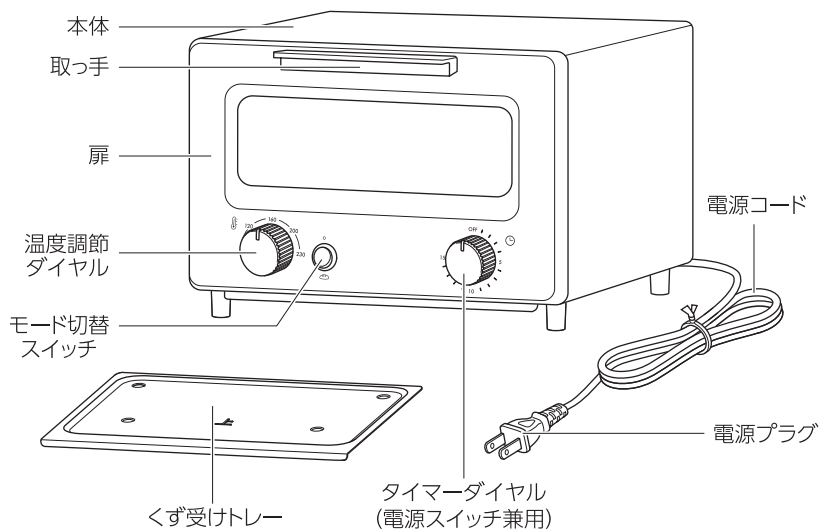
直火(ガス台など)や電気ヒーターなどの
上にのせない
火災の原因になります。



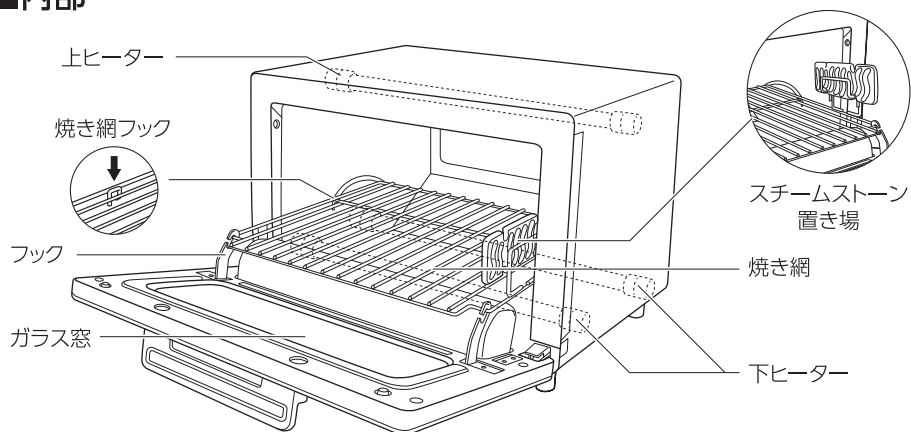
薬品などの周囲では使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。

各部の名称

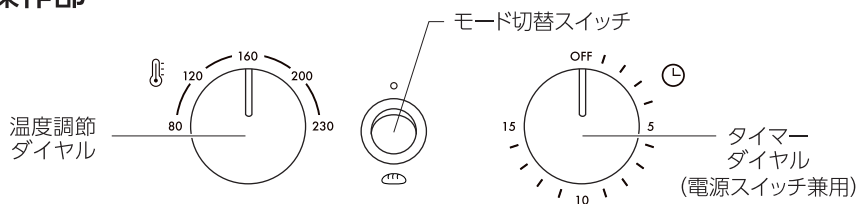
■本体



■内部



■操作部



ご使用の前に

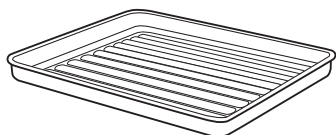
使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

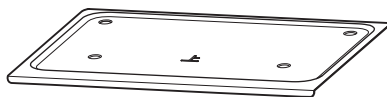
付属品

■アルミトレイ



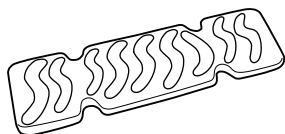
※焼き網にのせて使います。

■くず受けトレイ

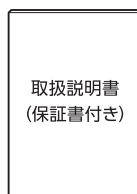


※手前に引いて取り出します。

■スチームストーン



■取扱説明書(本書)



使用上のご注意

■温度調節について

- このオーブントースターは、サーモスタットにより、ヒーターが点灯したり消灯したりしながら温度を調節しています。料理中にヒーターが消灯することがあっても故障ではありません。

■廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

設置について

- 障害物がなく、水平な場所に設置してください。
- 設置の際は下図の設置距離を必ず守ってください。

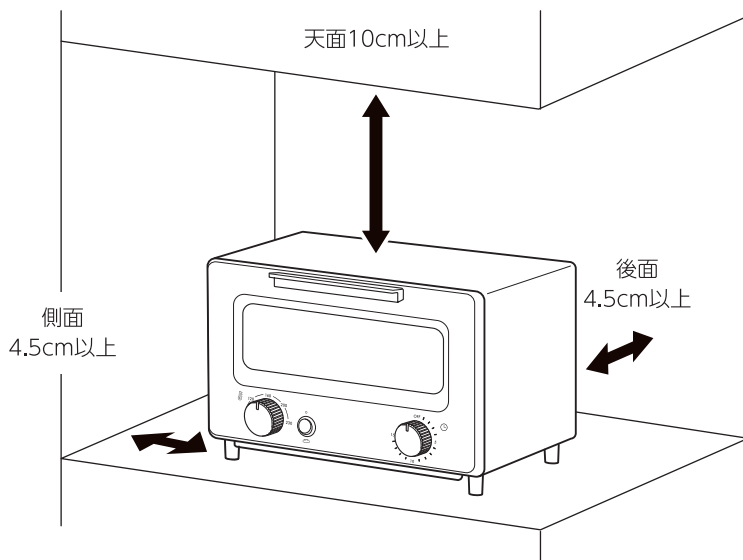
⚠ 警告

- ・壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離してください。
転倒して火災の原因になります。
- ・木製の壁、家具など周囲の可燃物から図に示す距離を離す。
- ・片面(右側もしくは左側)は解放する。
- ・窓や家具のガラスからは20cm以上離してください。
壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらにせまい場所に設置すると、過熱・火災の原因になります。風通しが良く、水などのかからないところに設置してください。

⚠ 注意

- ・直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たるところに設置しないでください。
変形・変色したり、温度調節ができなくなることがあります。

※前面および左右の片側は解放してください。



安全装置について

■サーモスタット

運転中に本体が過熱するとサーモスタットが作動し、自動でヒーターが点灯したり消灯したりします。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

空焼きをする

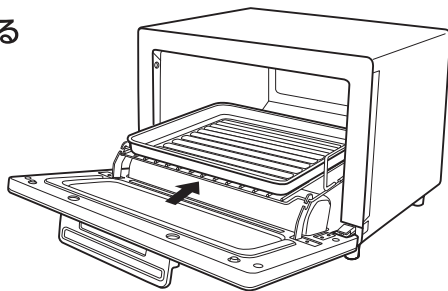
初めて使用する前に、空焼きをしてください。



警告

・空焼き中及び空焼き後しばらくは、本体・ガラス窓・焼き網・アルミトレイは高温になっています。直接触れないように注意してください。

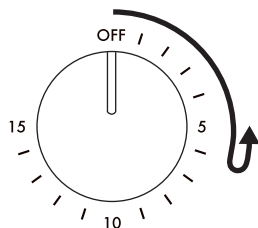
1 アルミトレイを入れ、扉を閉める



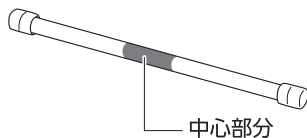
2 タイマーダイヤルを「5」に合わせて空焼きをスタートします。

タイマーダイヤルは6以上に回してから、5まで戻してください。

※終了すると「チーン」と鳴ってお知らせします。



上下のヒーターは焦げを防ぐために、中心部分はつかない仕様となっています。故障ではありません。

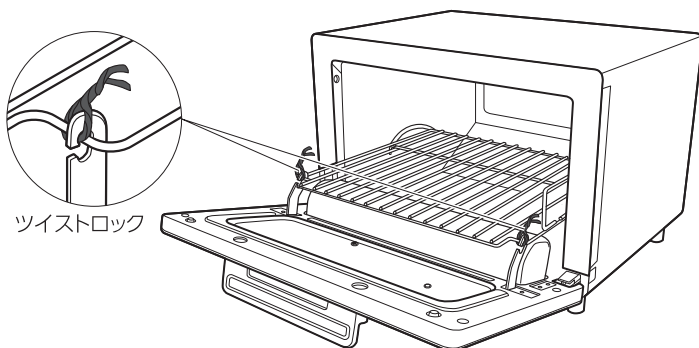


運転する/停止する

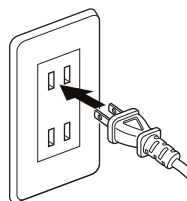
⚠ 注意

- ・続けて調理すると、温度調節が働いてヒーターが点灯しないことがあります。ヒーターや庫内は高温になっています。やけどに注意してください。
- ・調理後は毎回お手入れしてください。
- ・食材を取り出すときに、上下ヒーターに触れないように注意してください。
- ・調理中・調理後しばらくは、本体・ガラス窓・焼き網は高温になっています。直接触れないようにしてください。

1 必ず焼き網を固定しているツイストロックを外す(2か所)

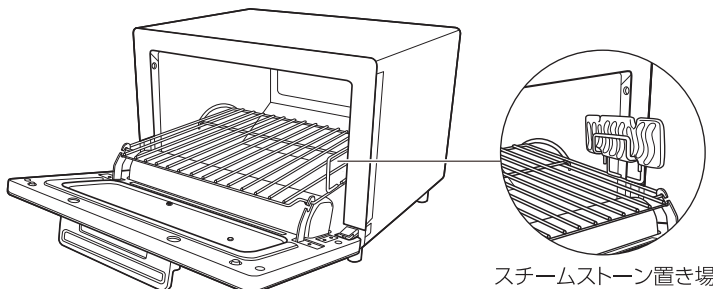


2 タイマーダイヤルが「OFF」の状態になっているのを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込みます。



3 スチームストーンをセットする

スチームストーンを水に浸して吸水させ（約10秒）、パンと一緒に加熱・水分を蒸発させることで、表面はカリッと中はふっくらと焼き上がります。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

4 食材を入れる

※次のようなものは、焼き網の上に付属のアルミトレイなどを置いて調理してください。

- ・脂の出るもの
- ・汁の出るもの
- ・形が崩れやすいもの
- ・網の目より小さいもの

※食材は焼き網の中央にのせてください。

(手前や奥に置くと焼きむらができることがあります。)

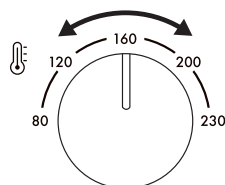
- アルミホイルを使用する場合は、ヒーターに触れないように注意してください。
アルミホイルが溶けてヒーターに付着し故障の原因になります。

5 モード切替スイッチを○に合わせる



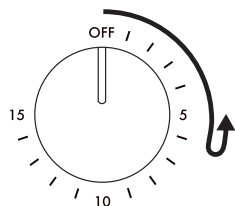
横から見た図

6 温度調節ダイヤルを希望の温度に合わせる



7 タイマーダイヤルを調理する時間に合わせる

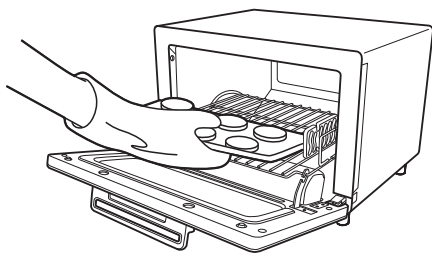
- ・「5」以下にするときは、「6」以上に回してから戻して合わせてください。
- ・途中で切るときは、タイマーダイヤルを「OFF」に戻してください。



8 できあがり

- ・「チーン」と鳴ってタイマーが切れます。
- ・付属のアルミトレイや市販の耐熱皿などを使用したときは、ミトンやなべつかみなどを使用して取り出してください。

※タイマーが切れたあともしばらく動く音がしますが、故障ではありません。



リベイクをする

■リベイクモードとは

冷めたパンや焼きすぎたパンを「外はサクッと、中はふんわり」に復元するための専用加熱モードです。

⚠ 注意

- ・常温や冷蔵の市販のパンを温めてください。
- ・冷凍のパンはリベイクできません。自然解凍してから温めてください。
- ・パンの容器や包装は外してから温めてください。
- ・皿などの容器は使用しないでください。加熱しすぎる場合があります。

1 リベイクモードに切り替える

モード切替スイッチの下部を押すと、リベイクモードに切り替わります。温度調節ダイヤルの操作は不要で、タイマーダイヤルを希望の時間に合わせると加熱を開始します。

リベイクモード



2 通常モードに切り替える

モード切替スイッチの上部を押すと、通常モードに切り替わります。

※通常モードの使用法はP9「運転する/停止する」を参照ください。

通常モード



リベイクのメニュー例

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ・惣菜パン | ・菓子パン | ・フランスパン |
| ・クロワッサン | ・ロールパン | |

リベイク時間
約3～6分

※あくまで目安としてください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

調理の目安

調理の目安は、食材の種類・量・大きさ・調理前の温度などにより異なりますので、でき具合をみて加減してください。

食材が重なっているときは、調理の途中で上下を入れ替えるなどしてください。

続けて調理するときは、1回目よりも調理時間を短くしてください。

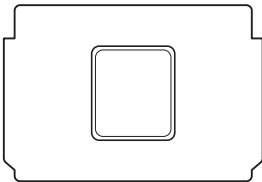
庫内が熱くなっていると、サーモスタットの働きにより、すぐにはヒーターが点灯しないことがあります。

「電子レンジ用」の冷凍食品は調理しないでください。火災のおそれがあります。市販の冷凍食品は「オーブントースター用」と記載されているもののみ調理できます。

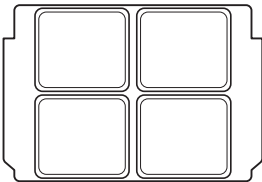
⚠ 注意

温度設定 (目安)	調理例	数量 (目安)	アルミ トレイ	メモ
120℃	バターロールを あたためる	4個	—	大きさにより時間を加減する
160℃	クッキーを焼く	15個	使う	アルミトレイに クッキングシートを敷く
200℃	ベーグルを あたためる	1個 (半分に切る)	—	半分に切った場合は、 切り口面を下に向ける
	冷凍ピザを 焼く	1枚 (直径23cm)	—	アルミホイルを敷いて 大きさや厚さ、種類により時間を 加減する
230℃	トーストを焼く	4枚	—	大きさや厚さ、種類により時間を 加減する
	クロワッサンを あたためる	2個	—	
	切りもちを焼く	6枚	使う	少個数では時間を短めにする
	ピザトーストを 焼く	4枚	使う	アルミトレイにアルミホイルを敷く 大きさや厚さ、種類により時間を 加減する
	ホットドッグを あたためる	2個	—	調理した具をはさみ、アルミホイル に包む
	グラタンを焼く	2皿	—	11×15×3.5cmの耐熱皿

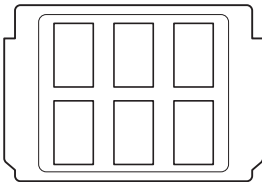
■パンの置き方



食パン (1枚焼き)



食パン (4枚焼き)



切りもち6個焼き (アルミトレイに載せる)

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

お手入れ

ホコリや汚れが付いたまま使用を続けると、過熱や故障の原因になります。
汚れの状態を見て、定期的にお手入れをしてください。

⚠ 注意

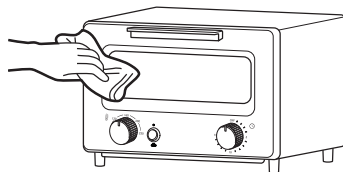
- ・お手入れは、必ず本体が冷めてから行ってください。
- ・くず受けトレイは常にきれいにしてください。
汚れやくずが残ったまま使用すると、発火・火事の原因になります。
- ・くず受けトレイは、お手入れ後、忘れずに取り付けてください。
製品の設置場所が焦げたりする原因になります。
- ・庫内に食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
発火・火事の原因になります。
- ・ヒーターは傷を付けないよう取り扱いに注意してください。
ヒーターが割れる原因になります。

●みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

■本体・庫内

よく絞ったふきんで拭いてください。

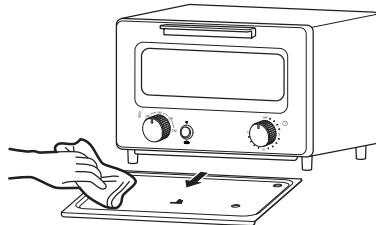
※汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、硬くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



■くず受けトレイ

取り外してパンくずを払い、汚れを拭き取る

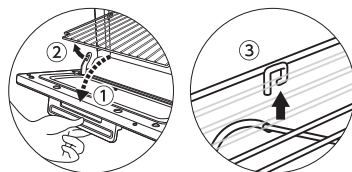
※汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤とスポンジで洗い、水でよく流したあと、よく乾かしてください。



■焼き網

スチームストーンを取り出してから、焼き網を本体から取り外し、薄めた台所用中性洗剤とスポンジで洗い、水でよく流してください。

※洗ったあと、よく乾かしてください。



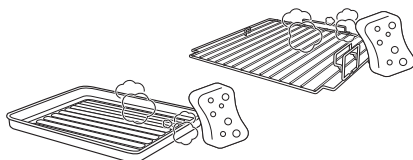
焼き網の取り外し方

- ①扉を45度ほど開く
- ②扉を片手で支え、焼き網を手前に引きながら持ち上げてフックから取りはずす
- ③奥の焼き網フックを取りはずす

■アルミトレイ

薄めた台所用中性洗剤とスポンジで洗い、水でよく流してください。

※洗ったあと、よく乾かしてください。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

保管のしかた

お手入れのあとは、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
焼きむらができたり、製品の設置場所が焦げる	くず受けトレイについたくずや汚れが燃えている。	くず受けトレイをお手入れしてください。(→P.12「お手入れ」)
	くず受けトレイがセットされていない。	くず受けトレイをセットしてください。
煙が出たり、においがする	最初に空焼きせずに使用した。	初めて使用するときは必ず空焼きをしてください。(→P.7「空焼きをする」) においが残る場合がありますが、使用するにともない出なくなります。
	くず受けトレイについたくずや汚れが燃えている。	くず受けトレイをお手入れしてください。(→P.12「お手入れ」)
中まで火が通らない	調理時間が短い。	調理時間を長くしてください。
	中まで火が通りにくい食材を調理している。	切り込みを入れる、カットしてサイズを小さくするなど、調理の工夫をしてください。
タイマーダイヤルを回してもヒーターが点灯しない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。	電源プラグがコンセントに確実に差し込んでください。
	続けて調理したため、庫内の温度が高い。	庫内の温度が高いと、サーモスタットの働きにより、ヒーターがすぐには点灯しないことがあります。
タイマーに誤差がある	タイマーはぜんまい式なので誤差が生じることがあります。	異常や故障ではありません。
タイマーがきちんと作動しない	5分以下の時はタイマーがきちんと動かないことがある。	5分以下のときは、タイマーダイヤルを「6」以上にしてから戻して合わせてください。
途中でヒーターが消えるまたは点いたり消えたりする	サーモスタットが働いて、調理温度を調節している。	異常や故障ではありません。
調理すると、外側が焦げる	調理時間が長い。	調理時間を短くしてください。
ドアガラスの隙間から蒸気が出る	蒸発した水分が出てきている。	異常や故障ではありません。

※上記の点検を行っても異常がある場合は、クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

仕様

本体サイズ／重量	幅32.5×奥行32×高さ22.5cm／約3.2kg
庫内容量	約5.6L
材質	メッキ鋼板、PF、強化ガラス
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1250W
温度調節	80～230℃
オフタイマー	1～15分
機能	リベイクモード、焼き網丸洗い可
安全装置	過熱防止サーモスタット
コード長	約1.0m
1回あたりの電気代(目安)	約3.2円(1250W 5分間運転時) ※31円/1kWhで算出

※仕様、外観、付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- ・電源を入れても運転しない
- ・焦げ臭いニオイがする
- ・電源コードが折れ曲がったり破損して
いる
- ・異常に熱い
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったり
する
- ・その他の異常や故障がある



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、
販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

アフターサービス

■保証期間はお買い上げ日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえ
ご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内を
いたします。(送料はお客様負担です)

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00～12:00、13:00～16:00 (土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。
※時間帯により電話がつながりにくい場合があります。
あらかじめご了承ください。

LINEでの
お問い合わせ



メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

お問い合わせの際は下記の内容をご確認ください。

①型番 ②製品名 ③お買い上げ日 ④お買い上げ店名 ⑤お問い合わせ内容

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは